

会議結果報告書

1 会議名	平成 30 年度第 1 回環境指導員地区会議（全地区）
2 日時	平成 30 年 5 月 27 日（日）10：00～11：30
3 場所	茅ヶ崎市役所本庁舎 5 階コミュニティホール
4 出席者	（資源循環課）森岡副主査、小田副主査 （環境事業センター）安齋担当主査、加茂主事 （全地区）参加人数：21 人
5 内容	<p>本市のごみ処理に関する課題について意見交換会を実施した。会議の主な質問と意見は次のとおりであった。</p> <p>●市として腹を固めて有料化とすることによってよいのか。 →そういうわけではない。事業の見直しを図るとともに、有料化を行うことは、市民の皆さまの負担となるため、今はまだ、皆さまからのご意見を取りまとめている状況である。</p> <p>●根本市長の時代にごみ削減の問題がでて、当時、水切りのビデオを作って、市に寄付したことがある。削減するには、子供の時から習慣化しないといけないが、5 年程かかる。藤沢市は、早くからやっているため、茅ヶ崎市も早くやらないと今後、予算が行き詰まってしまうのではないかと。 →来年度に方向性を決めたいと考えている。有料化となった場合には、十分な周知期間が必要となるが、教育現場での説明については、現在も、小学 4 年生を対象に環境学習を行っているところである。</p> <p>●有料化シミュレーションにおいて、1 億数千万の経費がかかるため、収入は約 2 億となるが、経常経費 30 億に対して 2 億の充当では少なすぎる。消費税のように、繰り返し負担が増えていってしまうのではないかと。 →30 億のうち、どの程度市民の皆さまにご負担していただくかを検討したいと考えている。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>